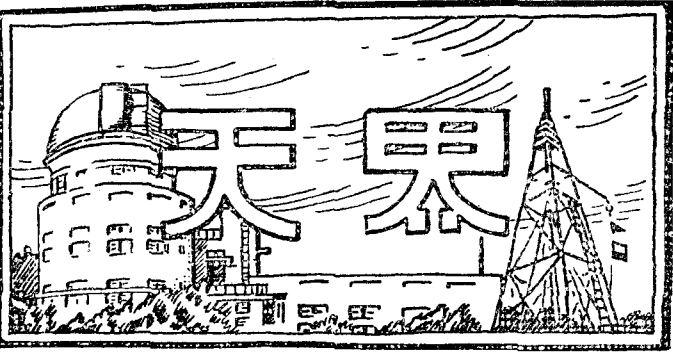


No. 138 (14th Year) THE HEAVENS August, 1932.

編輯 理學博士 山本一清 理學士 竹田新一郎 中村 要

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十五日發行)
昭和七年七月二十四日印刷本 昭和七年七月二十五日發行

第百三十六號 (第十二卷)



昭和七年八月號

目 次

蟹座プレセペ星團と火星..... (口繪寫眞)

二つの重要事(卷頭言)..... 245

支那上代の天文學に就いて..... 理學士 能田 忠亮... 246

各國協同の極地觀測..... 理學博士 藤原 咲平... 253

黃道光會議の概況..... 254

臨時第二回極地觀測實行豫定案..... 255

天文電報の話(7)..... 理學博士 上田 穰... 261

海 外 通 信..... 理學士 川崎 俊一... 265

本會觀測部月報○黃道光課○流星課(35)○彗星課○太陽課..... 269

觀 測 帳..... 花 山 中 村 要... 274

本年八月の天象..... 275

通信(名古屋, 臼杵, 倉敷)..... 279

會報(評議員會, 六月例會, 會員欄)..... 284

京都帝國大學內 東亞天文協會 發行
天文同好會

天文學第三回大講習會

一、日時 昭和七年八月十日午前八時から〔三日間〕

一、場所 岡山縣倉敷市大原農業研究所講堂

一、題目及び講師

- | | | | |
|--|--|---|--|
| <p>1, 『天體觀測法』</p> <p>A. 觀測の目的
C. 經度の觀測及び計算法
E. 赤道儀による觀測
G. 光度の觀測
I. 遊星面の觀察
K. 黃道光の觀測</p> | <p>理學博士 山本一清</p> <p>B. 時刻の觀測
D. 緯度の觀測
F. 天體寫眞の攝影法
H. スペクトルの觀測
J. 流星の觀測</p> | | |
| <p>2, 課外講演</p> | <p>天文同好會副會長 水野千里
前滿鐵專門學校教授 西岡永太郎</p> | | |
| <p>3, 天體觀測</p> | <table border="0" style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="vertical-align: top;"> <p>倉敷天文臺長理學博士 山本一清
同 臺員理學士 宮原節兒
同 臺員 荒木健兒
同 主 事 水野千里</p> </td> </tr> </table> | } | <p>倉敷天文臺長理學博士 山本一清
同 臺員理學士 宮原節兒
同 臺員 荒木健兒
同 主 事 水野千里</p> |
| } | <p>倉敷天文臺長理學博士 山本一清
同 臺員理學士 宮原節兒
同 臺員 荒木健兒
同 主 事 水野千里</p> | | |

一、會費金貳圓也 (學生半額)

但し天文同好會員は金壹圓五拾錢也

一、申込所

- | | |
|--------------|-------|
| 一、岡山縣倉敷市高砂町 | 倉敷天文臺 |
| 二、岡山市門田二十一番地 | 水野千里宛 |

昭和七年七月

主 催 天 文 會 倉 敷 天 文 臺

Contents of THE HEAVENS No. 136, August 1932.

The Praesepe and the Mars, a Photograph (Frontispiece); Two Important Events (245); *Ch. Nooda*, On the Astronomy of Ancient China (246); *S. Huziwara*, International Polar Year Observations (253); Preliminary Program of the Second Polar Year (255); *J. Ueta*, Story of Astronomical Telegram (261); *Sh. Kawasaki*, Communication from Abroad (265); Monthly Reports of Observing Section, S.A.F. (269) *K. Nakamura*, My Observation Note Book (274); The Heavens of August 1932 (275); Letters and Communications (279); Society Notes (284).

.....切.....取.....線.....

入會願ヒ

通信欄

私儀御會ノ主旨目的ニ賛同シ入會ヲ
希望シマス

住所

職業

姓名

(生年

年生)

昭和 年 月 日

天文同好會長 山本一清殿

京都帝國大學内

天文同好會

播磨口座大阪五六七六五

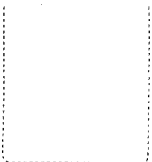
さか は 便 封

京都市左京區吉田町

京都帝國大學天文學教室

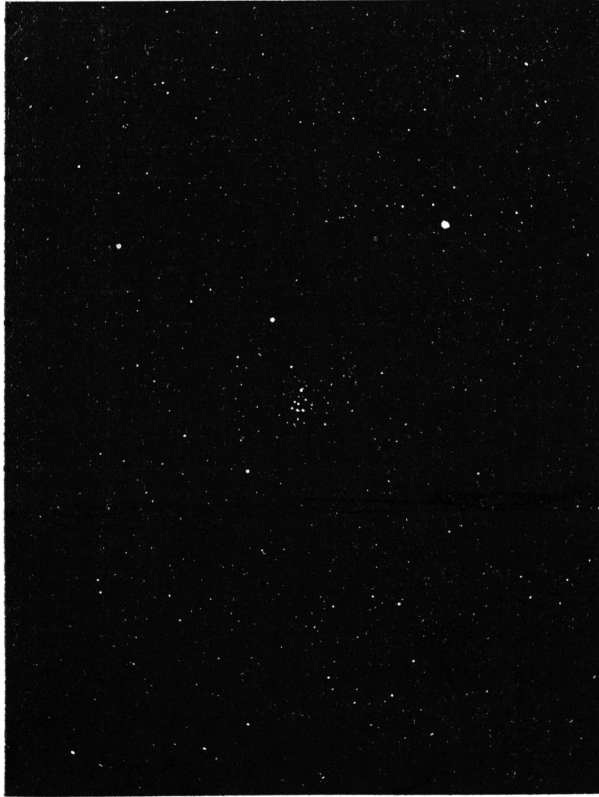
天文同好會

御 中



切
リ
取
リ
線

蟹座プレゼペ星團と火星



神戸射場天文臺にて去2月8日撮影
(ダルマイヤ製9種カメラ，曝露20分)

天文同好會

—大正九年(1920年創立)—

會長	山本一清(京都市東一條)〔電話上5098〕
副會長	水野千墨(岡山市門田21)
會計監督	池田政晴(京都市左京區岡崎黒谷町11)
幹事	竹田新一郎(大阪府北河内郡香里)〔電話寢屋川41〕
	中村要(京都帝國大學花山天文臺)〔電話上6165〕
會計	八木敬一(京都帝國大學天文學教室)〔自宅電話下543〕
本部	京都帝國大學理學部天文學教室〔電話上980ノ222〕
倉敷天文臺	岡山縣倉敷市〔電話35〕——原名響臺長〔電話75〕

天文同好會規則(昭和6年11月22日改正)

- 第一條 此ノ會ヲ天文同好會ト云フ
- 第二條 此ノ會ハ天文學ノ了解ヲ進メ兼ネテ同好者相互ノ親睦ヲ増スノガ目的デア
ル
- 第三條 本部ヲ京都帝國大學天文部内ニ置ク又會員密集ノ地ニハ支部ヲ置ク
- 第四條 此ノ會ハ其ノ目的ヲ達スル爲メ次ノ事業ヲ行フ
- 一. 講演(例會毎月一回, 總會年一回, 其他臨時會)
 - 二. 講習(各地デ臨時ニ開ク)
 - 三. 雜誌圖書ノ出版(雜誌ハ毎月會員ニ無代配布, 圖書ハ隨時)
 - 四. 見學及ビ實地觀測(本會ニ觀測部ヲ置キ別記ノ規約ニ依ル)
 - 五. 天文臺ノ經營(會員ニハ特權ガアル)
- 第五條 此ノ會ノ目的ニ賛スルモノハ誰デモ入會ガ出來ル(申込ノ際ハ住所職業生
年ヲ記入セラレタイ。)會費ハ每曆年度ニツキ前納金參圓トス。但シ中途入會ノ場
合ハ月參拾錢ノ割デ年末マデ前納ノ事
- 第六條 本會ノ經營ヲ支持スル趣意デ毎年金貳拾圓以上ヲ齎出スル者ヲ維持會員ト
スル
- 第七條 一時金壹百圓以上ヲ寄附スル者及ビ總會ニテ特ニ推舉セラレタ者ヲ名譽會
員トスル
- 第八條 此ノ會ノ役員ハ次ノ通り
- 會長 一名 副會長 一名 會計監督 一名 幹事 二名 會計 一名
- 會長ト副會長ト會計監督トハ總會デ選舉セラレルモノデ, 任期ハ二ケ年。幹事ト
會計トハ會長ノ指名デ任期一ケ年
- 第九條 此ノ會ニ評議員若干名ヲ置キ, 役員ノ相談相手トナル

天 界 第三百三十六號 昭和七年七月二十四日 印刷 [定價金參拾錢] 郵税金壹錢
昭和七年七月二十五日 發行

編輯兼發行者 京都帝國大學内(振替貯金口座大阪56765) 天文同好會(代表者山本一清)

印刷所 京都市中京區柳馬場三條南入 株式會社似玉堂(電本426. 427. 4501)

印刷者 京都市中京區柳馬場三條南入 福井松之助

賣 捌 所 東京市芝區南佐久間町2の3 恒 星 社(振替東京64738)
東京市神田區錦町1の19 新 光 社(振替東京43240)

第四版

古賀恒星圖

本會大牟田支部幹事

本會々長 理學博士

古賀 和吉氏作

山本一清氏校訂

肉眼で星を見るためにも、望遠鏡で観測するためにも、星圖が必要であることは言ふまでもない。我が國の各地に星を見る人々が増すにつれ、近年はいよいよ星圖の要求が大きくなつて來た。本會發行の簡易星圖は此等の要求に應ずる最初のものであるが、天文趣味に少しく進んで行つた人は皆「もう少し詳しい星圖が欲しい」と言はれる。本會は創立の頃、會員古賀氏が作つた古賀恒星圖なるものを發行して其要求に應じた。以後版を重ねて現在四版に及んで居る、其出版に際して山本教授の手によつて多少の改訂が施され、版のデザインや印刷も幾らか改められ、美的で、清楚で、携帶に便利なものとなつた。

此の圖は、壁に掛けても好し、観測帳のページの間に挟んでも好し、折り込んでアトラスとしても好し、——實に、何にでも應用できるものになつた。價格も初版の五分の一である。

今や、肉眼星圖の完全なものとしては、此の星圖が我が國に唯一のものである。畫かれてある星の數4300個。星雲や星圖なども、主なもの皆含まれてゐる。

價 30 錢 送 料 2 錢 (筒入小包送料10錢)

改正第六版

簡 易 星 圖

大きさ 40 センチ × 50 センチ、肉眼恒星約 1000個。

一 枚 金 十 錢 (送 料 共)

發 行 京 都 帝 國 大 學 內

天 文 同 好 會

[振替大阪56765]